

一関工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	デザイン技法Ⅱ	
科目基礎情報							
科目番号	0008			科目区分	専門 / 選択		
授業形態	実習			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	制御情報工学科			対象学年	3		
開設期	後期			週時間数	2		
教科書/教材	【教科書】図解SolidWorks実習／栗山晃治・新間寛之／森北出版 【参考書】機械製図／実教出版（過去の授業で使った教科書）						
担当教員	柴田 勝久						
到達目標							
【教育目標】 C 【学習・教育到達目標】							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
モデリング	モデリングが自由にできる。		モデリングがある程度できる。		モデリングを自由に行うことができない。		
アセンブリ	アセンブリが自由にできる。		アセンブリがある程度できる。		アセンブリを自由に行うことができない。		
二次元図面化	二次元図面化が自由にできる。		二次元図面化がある程度できる。		二次元図面化を自由に行うことができない。		
解析	解析機能を使いこなして設計ができる。		解析機能を使うことができる。		解析機能を使うことができない。		
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	C A DソフトSolidWorksを使用し、部品のモデリング、アセンブル、機械製図の図面の作成、解析をできる基礎能力を身に付ける。						
授業の進め方・方法	教科書に沿って演習する。Moodleを使用する。						
注意点	【事前学習】 2年のデザイン技法Ⅰに引き続く科目であり、デザイン技法Ⅰで学習した内容をよく復習すること。 【評価方法・評価基準】 課題(100%)で評価する。詳細は第1回目の授業で告知する。 部品のモデリング、アセンブル、JIS機械製図に基づいた基本図形の作成ができる能力の程度を評価する。 総合成績60点以上を単位修得とする。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	モデリング		自由に部品をモデリングできる。		
		2週	モデリング		自由に部品をモデリングできる。		
		3週	モデリング		自由に部品をモデリングできる。		
		4週	モデリング		自由に部品をモデリングできる。		
		5週	モデリング		自由に部品をモデリングできる。		
		6週	アセンブリ		自由に部品をアセンブルできる。		
		7週	アセンブリ		自由に部品をアセンブルできる。		
		8週	アセンブリ		自由に部品をアセンブルできる。		
	4thQ	9週	アセンブリ		自由に部品をアセンブルできる。		
		10週	アセンブリ		自由に部品をアセンブルできる。		
		11週	図面作成		JIS機械製図に基づいた部品図、組立図の作成ができる。		
		12週	図面作成		JIS機械製図に基づいた部品図、組立図の作成ができる。		
		13週	解析		解析のやり方がわかり、設計に応用できる。		
		14週	解析		解析のやり方がわかり、設計に応用できる。		
		15週	まとめ				
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	課題	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
モデリング	50	0	0	0	0	0	50
アセンブリ	25	0	0	0	0	0	25
製図	15	0	0	0	0	0	15
解析	10	0	0	0	0	0	10